

区民アンケート実施結果

実施期間 平成18年12月4日（月）～平成19年1月9日（火）

アンケート配布世帯 区内全世帯（約64,000世帯）

回答件数 はがき：416件、区ホームページ：10件、コミュニティサイト：73件

目 次

I 「さいわい区づくりアンケート」集計結果	1ページ
II 「さいわい区づくりアンケート」自由記載の分析結果	7ページ
III 区ホームページでの回答結果	17ページ
IV さいわいコミュニティサイトでの回答結果	18ページ
V 区づくりアンケート用紙	20ページ

I 「さいわい区づくりアンケート」集計結果

実施概要

平成18年12月4日～平成19年1月9日に区内全世帯ポスティングの形式で実施し、はがき416件、インターネット回答として、区ホームページ10件、さいわいコミュニティサイト73件の回答を得た。

集計結果の概要

区民会議の認知度については、はがきでは53%、インターネットでは区ホームページ60%、コミュニティサイト56%となっており、過半数の方が知っていると回答している。情報入手方法としては、はがき回答者の58%が「市政だより」と回答する一方で、インターネットによる回答では、市政だよりの比重が低くなり、ホームページなど情報源が多様化している。

避難所や避難訓練については、回答者の約3分の2が知っていると回答しており、今後の活動に「参加する」と「関心がある」との回答が70%を超え、関心の高さが示されている。

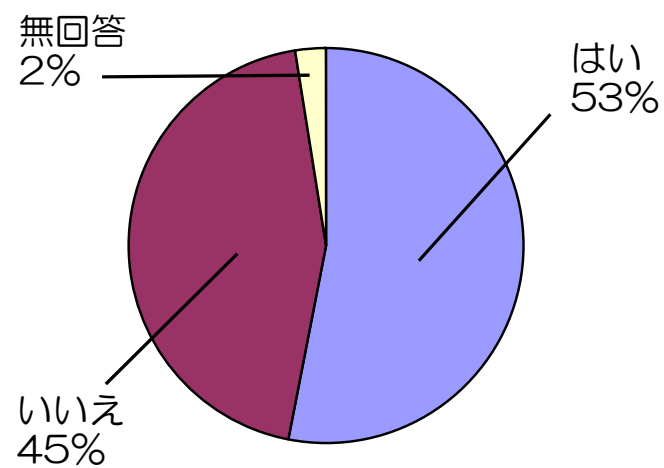
地域の諸団体の活動については、過半数の方が知っており、今後の活動に「参加する」と「関心がある」と回答した方が60%以上となっている。

関心があるテーマについては、はがき・インターネットともに「地域の住環境」がもっとも多く、次いで「ごみ・リサイクル」となっており、生活環境への高い関心がうかがえる結果となった。

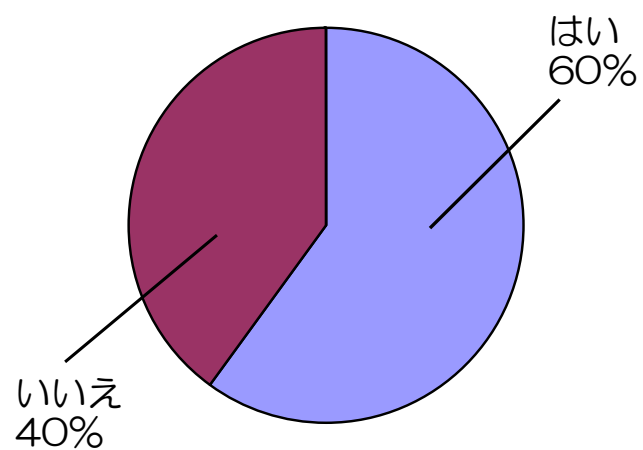
以下、集計結果をグラフに示す。

設問1 (1) 幸区区民会議を知っていますか

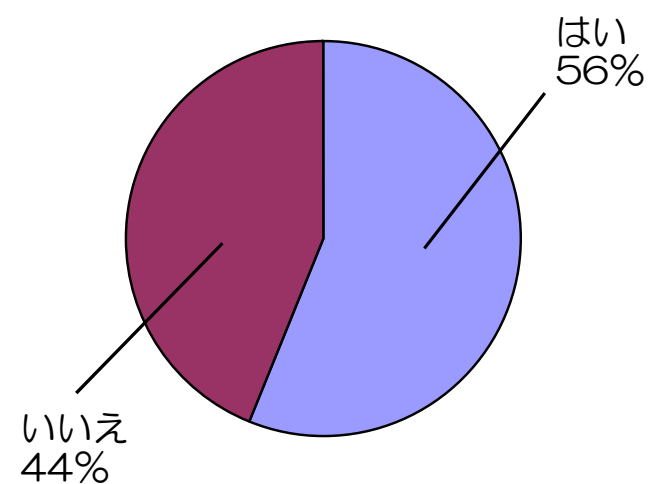
はがき



区ホームページ

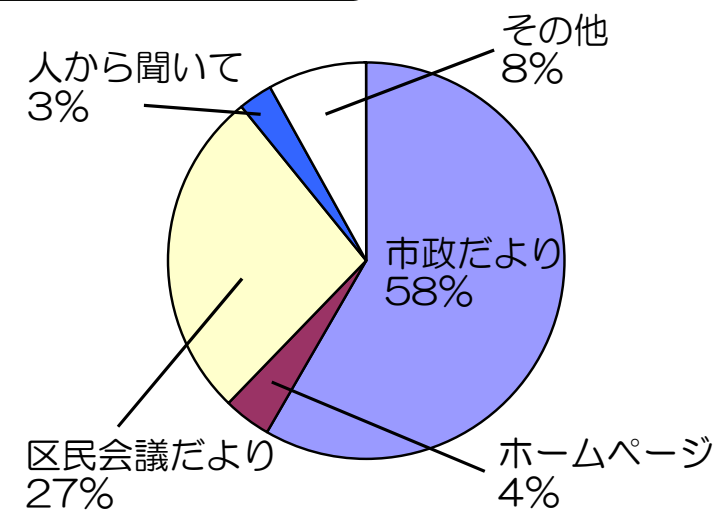


コミュニティサイト

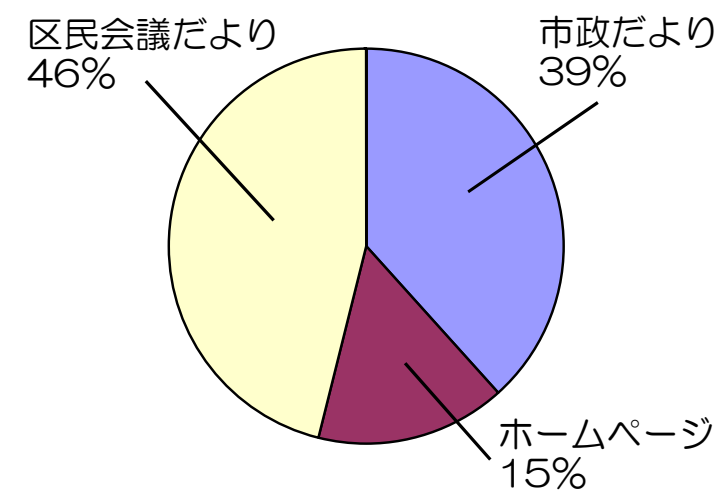


設問1 (2) 何で知りましたか (複数回答可)

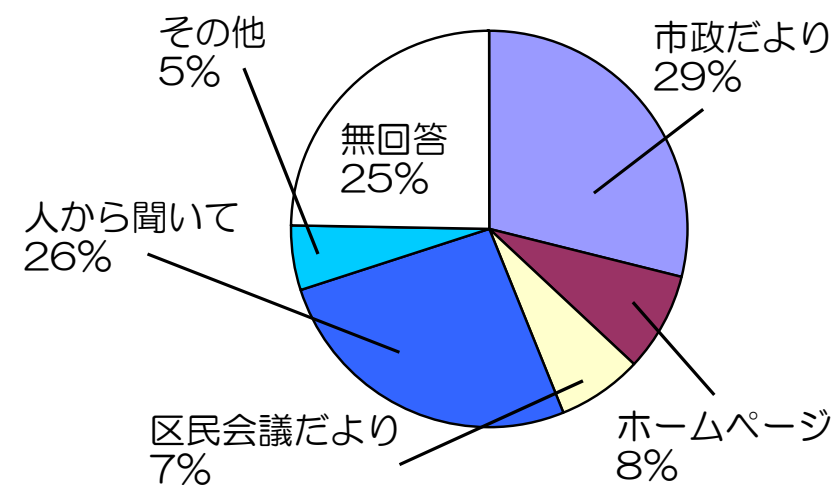
はがき



区ホームページ

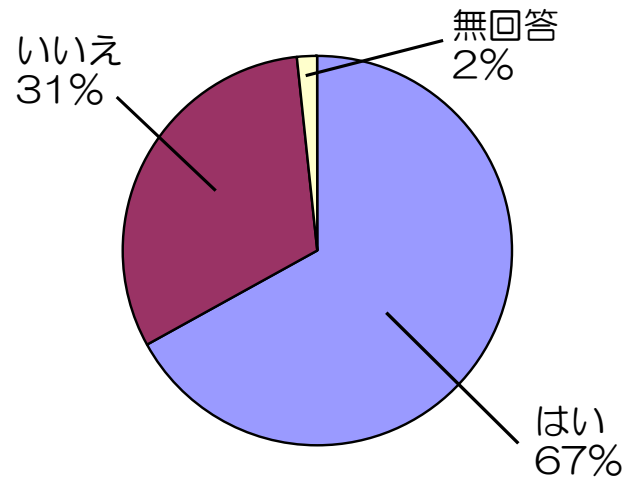


コミュニティサイト

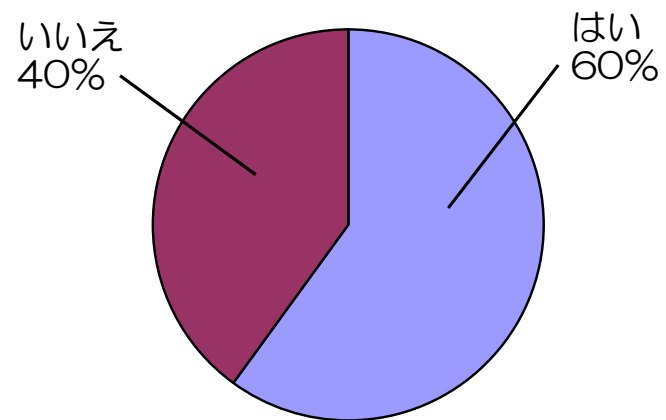


設問2(1) 避難所訓練や避難場所を知っていますか

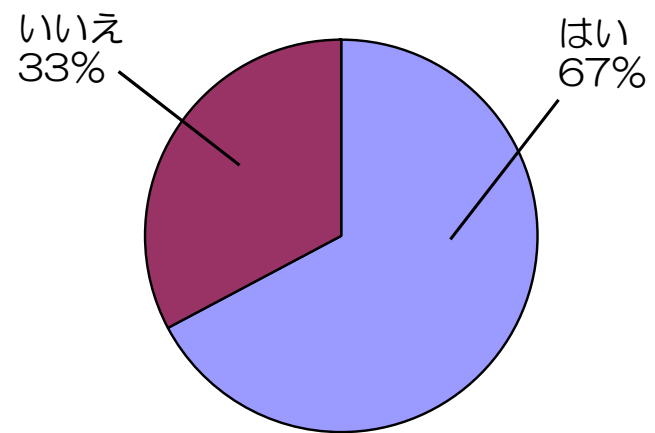
はがき



区ホームページ

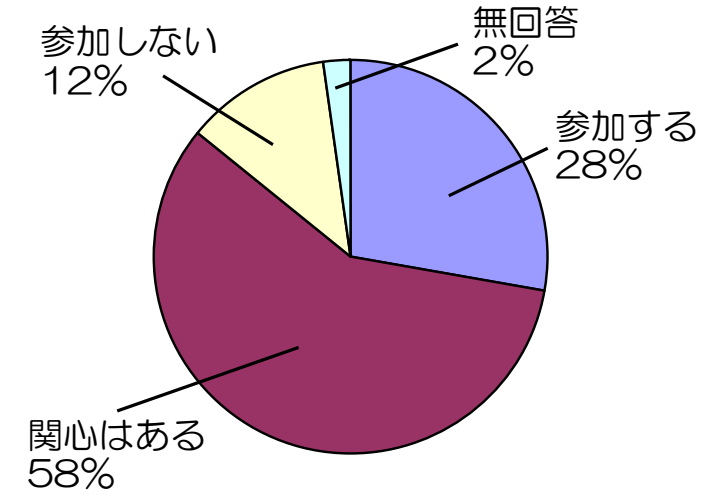


コミュニティサイト

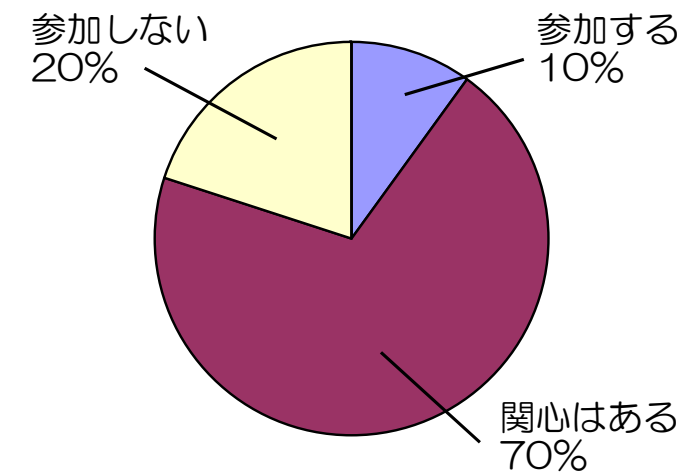


設問2(2) 今後、地域の避難所訓練に参加しますか

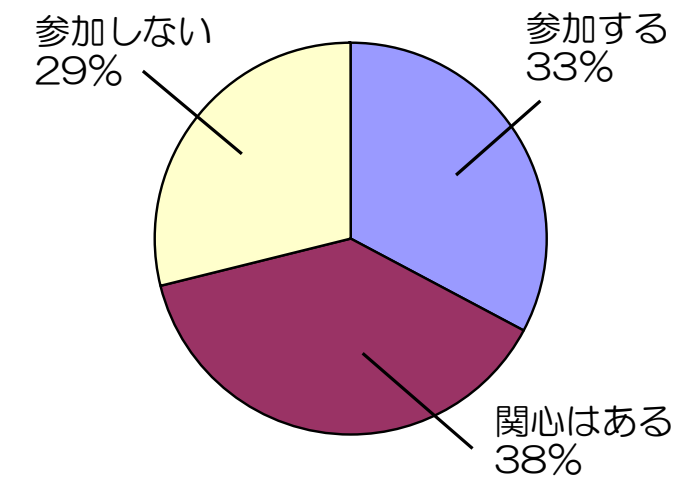
はがき



区ホームページ



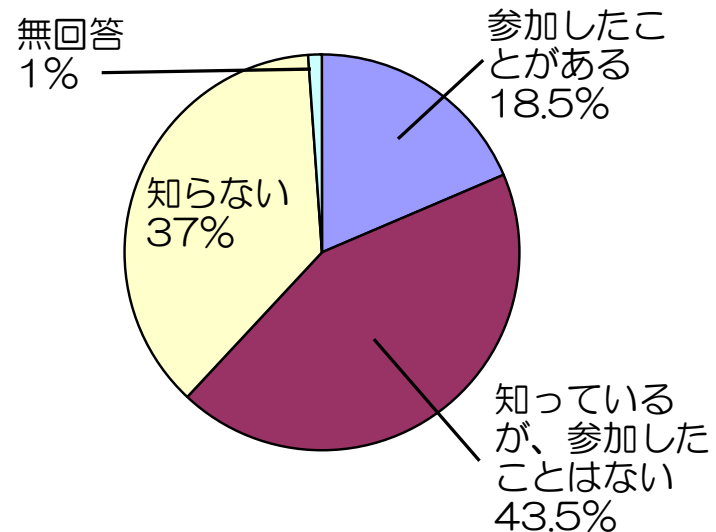
コミュニティサイト



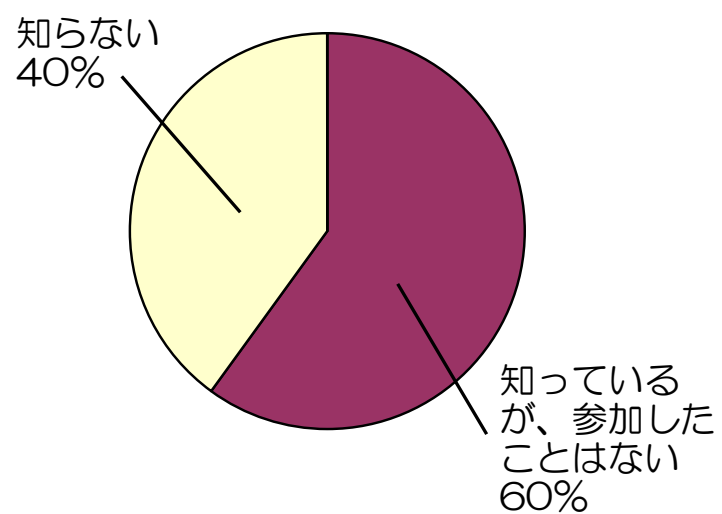
設問3 (1) 諸団体(※)の活動を知っていますか

※「夢こんさあと」「さいわいリバーウォーキング」「さいわい市民活動懇談会」「まちづくり推進委員会」

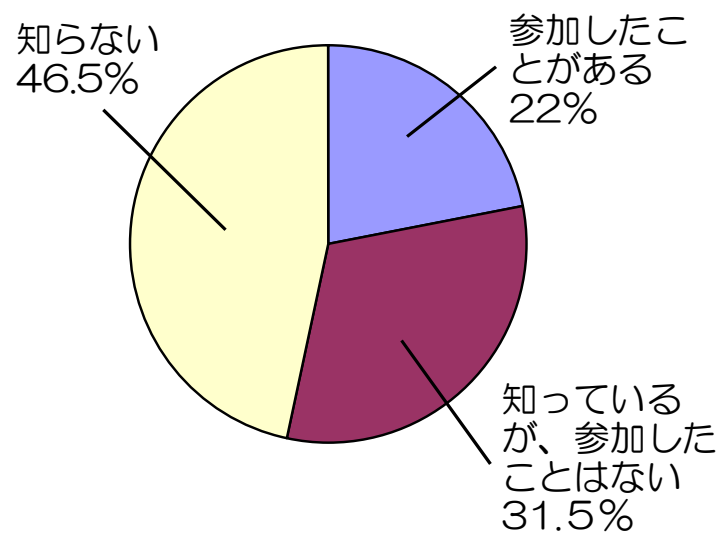
はがき



区ホームページ

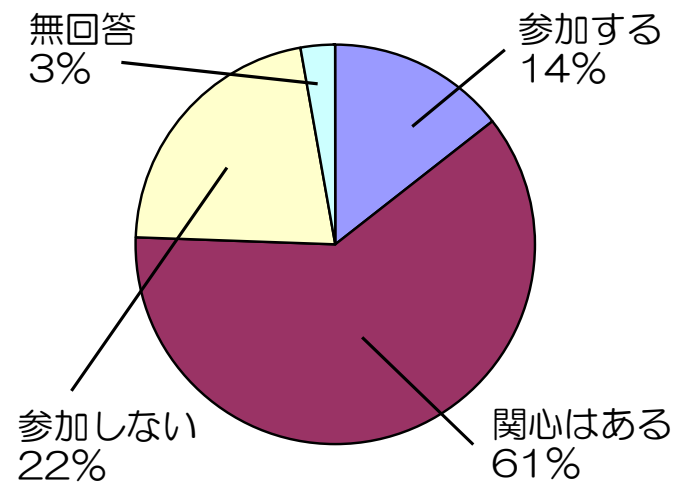


コミュニティサイト

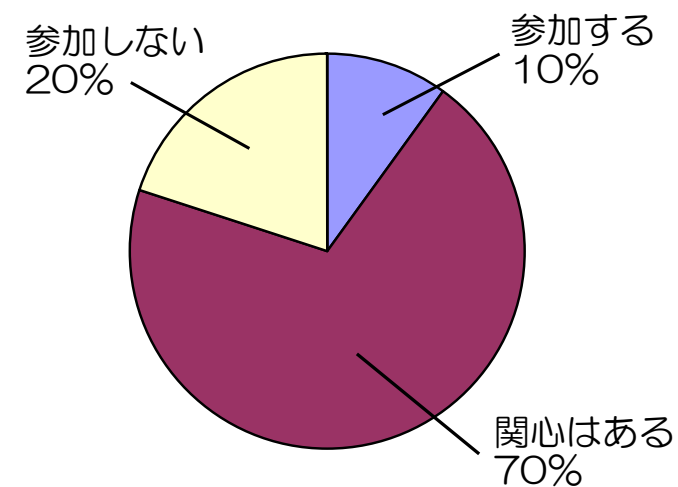


設問3 (2) 今後、それらの活動に参加しますか

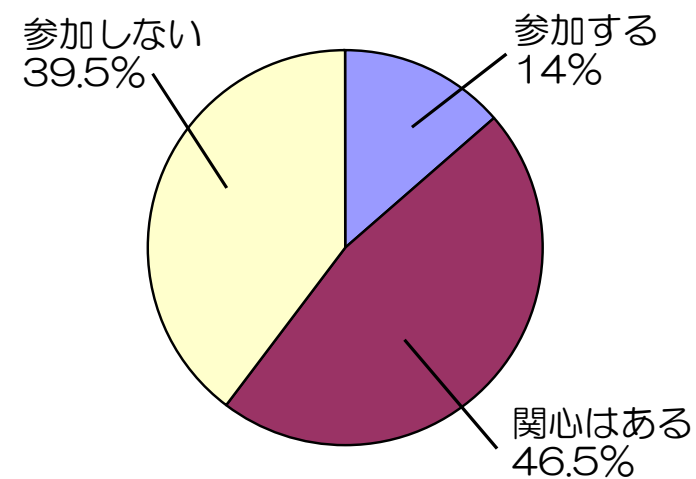
はがき



区ホームページ

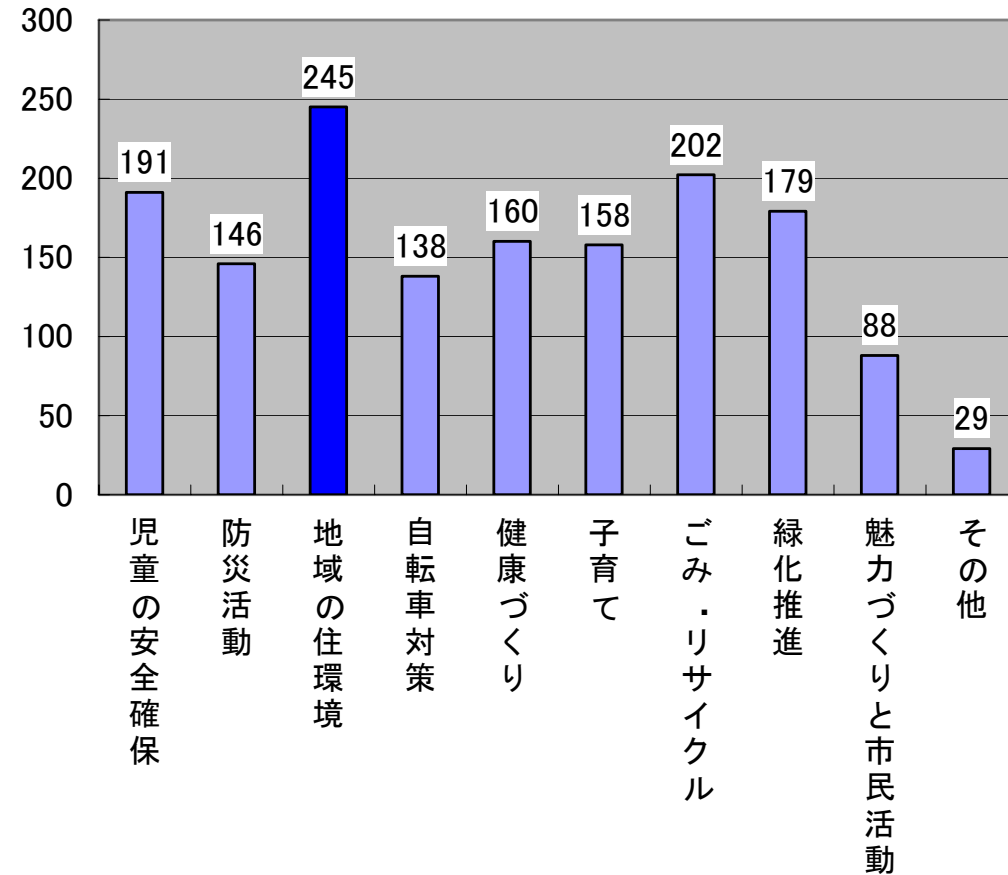


コミュニティサイト



関心のあるテーマは何ですか（複数回答可）

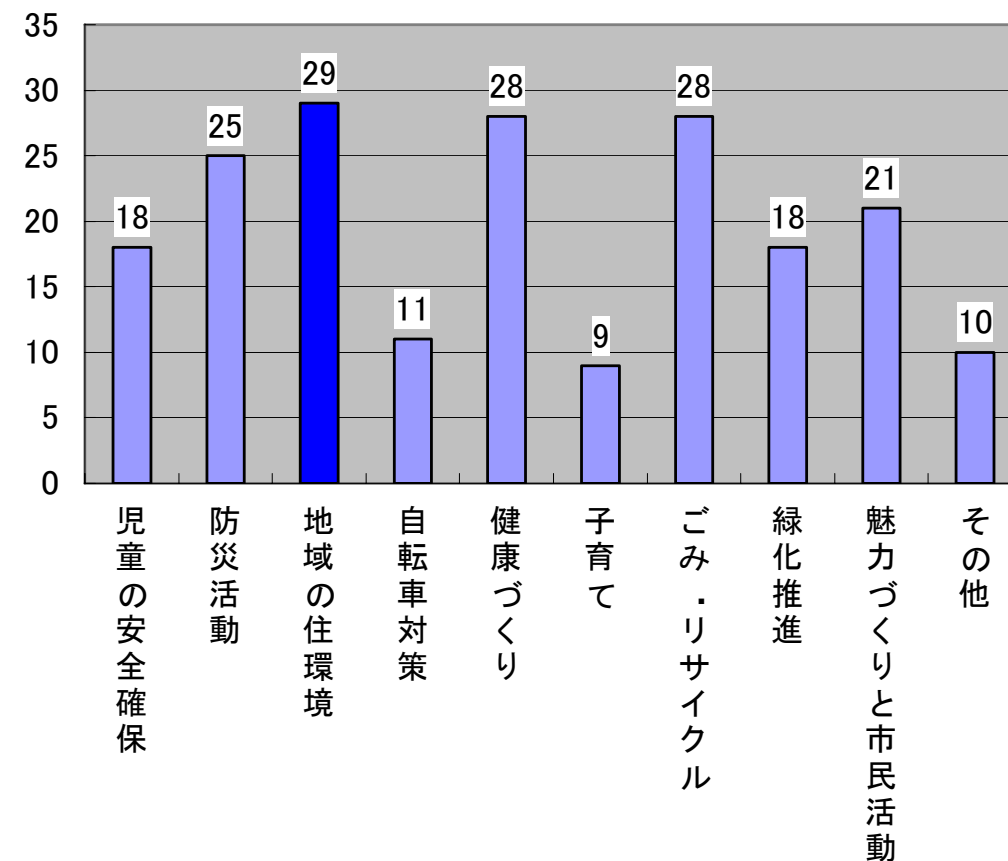
はがき



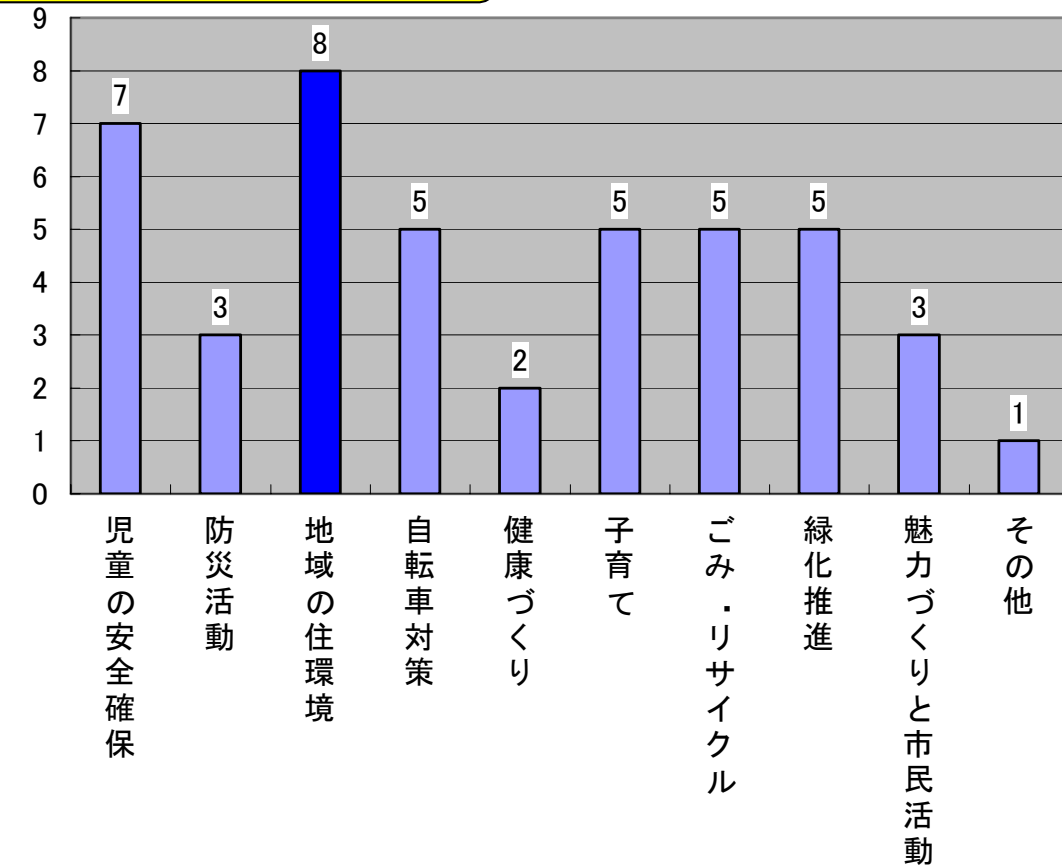
その他 主な意見（はがき）

自転車の無灯火が多い。左を走らない。
 モラルただし行政に求めているものではありません
 (区民会議)をやっていることすら知りませんでした。参加してみたい。
 介助支援
 外国人の方との交流
 教えるべき大人の態度行動
 雇用対策
 公務員の意識改革
 国道1号線を拡幅せず改善する。
 子供が病気になったとき見てくれる人がいない
 市議員と職員が多すぎる。
 自転車で安心して走れるまちづくり(環境にも良い)
 自転車を撤去するのではなく、自転車置き場を確保すべき!
 社会福祉
 駐車場と駐輪場の確保
 動物愛護
 二ヶ領用水の復元と親水化
 歩道は歩行者優先の看板を
 防犯マナー
 野生動物保護
 幼稚園の援助を区からほしい
 緑道の住人

コミュニティサイト



区ホームページ



はがき回答者の概要

回答者の53%は女性で、男性の38%を大きく上回っていた。年齢層では、20代・30代が約25%、40代・50代が約20%、60代以上が約33%となっており、高齢者の割合が高いことが分かる。

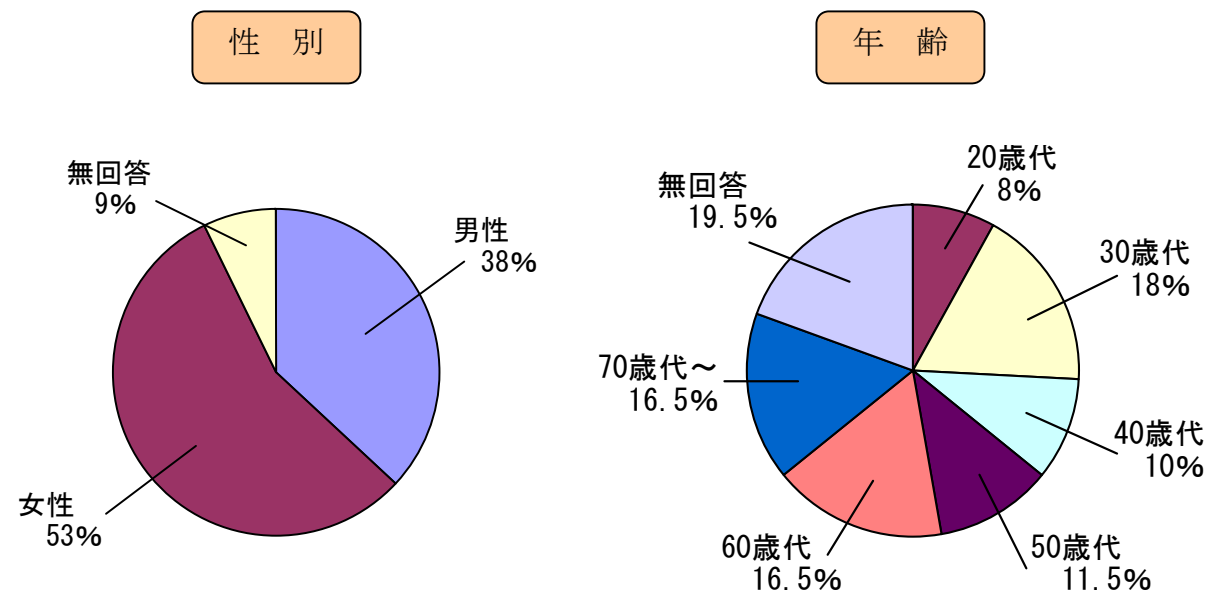
居住年数については、3～9年と40年以上の層がもっとも多かった。

関心のあるテーマを世代別にみると、20代・30代で「子育て」がもっとも多く、40代以上では「地域の住環境」が最多となっていた。その他のテーマとしては、「児童の安全確保」が20代・30代で多く、「緑化推進」が40代・50代で、「健康づくり」が60代以上で多いという結果となった。

i 性別と年齢

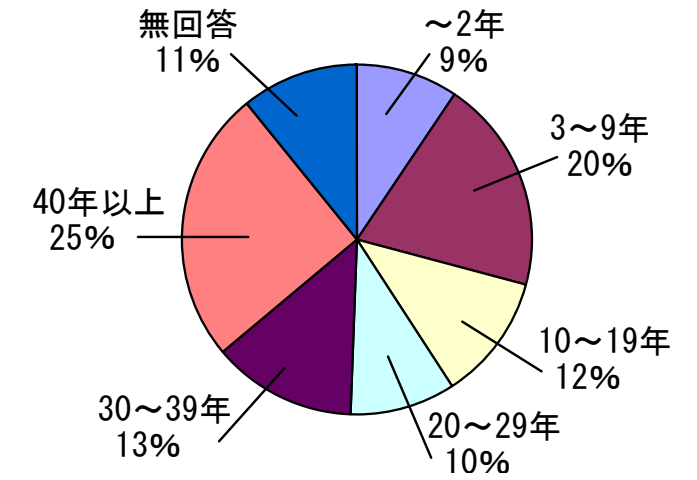
年齢/性別	男	女	無回答	計
～19歳	0	0	0	0
20～29歳	9	24	0	33
30～39歳	23	50	2	75
40～49歳	17	21	3	41
50～59歳	22	25	0	47
60～69歳	37	33	1	71
70歳～	40	27	1	68
無回答	12	40	29	81
計	160	220	36	416

太字は最大値



ii 居住年数

	件
～2年	39
3～9年	82
10～19年	49
20～29年	40
30～39年	56
40年以上	105
—	45
計	416



iii 世代別にみる関心のあるテーマ

関心のあるテーマ/年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	—	計
①児童の安全確保	0	22	48	16	13	23	18	51	191
②防災活動	0	13	21	13	14	24	30	31	146
③地域の住環境	0	17	38	26	27	43	37	57	245
④自転車対策	0	11	28	12	13	22	28	24	138
⑤健康づくり	0	9	22	12	17	35	36	29	160
⑥子育て	0	24	57	13	5	15	6	38	158
⑦ごみ・リサイクル	0	10	36	19	21	36	30	50	202
⑧緑化推進	0	10	33	21	24	32	25	34	179
⑨魅力づくりと市民活動	0	2	12	6	14	16	17	21	88
⑩その他	0	3	6	5	8	6	1	0	29

II 「さいわい区づくりアンケート」はがき自由記載意見の分析結果

分析方法

「平成18年度さいわい区づくりアンケート」（平成18年12月4日～1月9日実施。はがき回答416件。その他に、区ホームページでの回答10件、さいわいコミュニティサイトでの回答73件）の自由意見233件について、分析を行った。

分析は、以下に示す2つの手法を組合せて行った。

①自由意見回答者の情報を知るべく年齢・性別・居住年数について、それぞれ分布を調べた。さらに、関心のあるテーマについて世代別に分析を行った。

②自由意見は、複数の主題について書かれているものは主題ごとに1件とした。こうしてあげられた自由意見の延べ件数は307件であった。

これを、「基本政策上の分類（以下大分類）」「具体的なテーマ（以下中分類）」に分類し、さらに内容ごとにキーワード付けを行った。このキーワードについては、基本的には文章の中に出現する単語を使用している。こうして各自由意見を大分類・中分類・キーワードに分類した上で、中分類ごとの分析を行った。

分析結果の概要

①については、年齢をみると60歳以上が男性では過半数を超え、女性でも4割以上であった（無回答を除く）。

居住年数においても30年以上の方が42%を占め、逆に3年未満の方は10%と最も少なくなっている。

注目すべき点は、女性の30～39歳、居住年数3～9年の方が前後の値よりも倍近く多くなっていることだ。これは、結婚を機に幸区に移り住んできた30代子育て世帯の区政への関心の高さを示しているのではないかと推察される。関心のあるテーマを見ても、「地域の住環境」と答えた数が全体では最も多く、30～39歳を除く全ての世代で最多回答を得ている一方、30～39歳では、「児童の安全確保」「子育て」がそれぞれ高い値を示している。

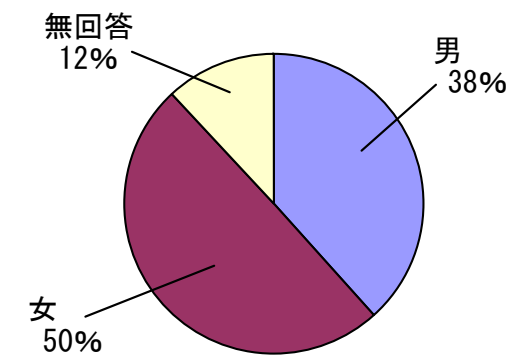
②の自由意見では「⑦参加と協働による市民自治のまちづくり」が最も多く、これには区民会議の活動について記述されたものが多い。また、「①安全で快適に暮らすまちづくり」など快適な住環境への意見が多い一方で、「⑤活力にあふれ躍動するまちづくり」や「⑥個性と魅力が輝くまちづくり」といった外へ向かってアピールするようなテーマは、あまり見られなかった。

今回のアンケートでは、以前から居住し、幸区が抱えてきた住環境の問題に関心を持つ高齢者層と、区外より移住し、居住年数が少なく子育て中の若い家族層との二極化がみられ、それぞれ関心のあるテーマにも違いがあることがみられた。

1 はがき自由意見回答者の概要

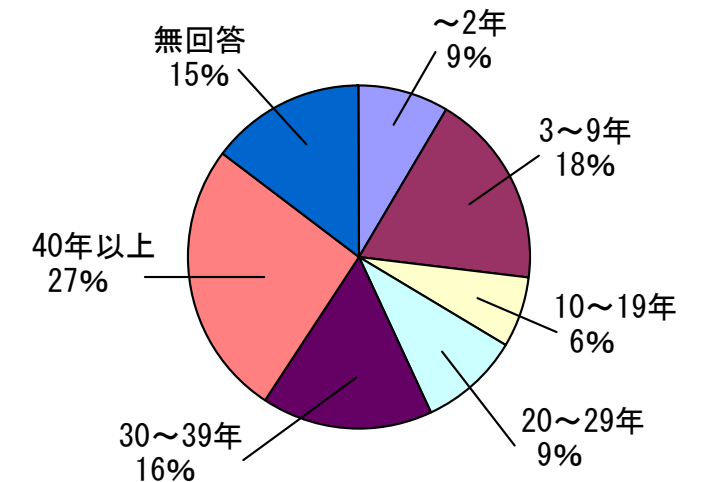
i 年齢と性別

年齢/性別	男	女	—	計
～19歳	0	0	0	0
20～29歳	6	10	0	16
30～39歳	10	25	1	36
40～49歳	10	12	2	24
50～59歳	8	13	0	21
60～69歳	25	20	1	46
70歳以上	23	19	1	43
—	7	17	23	47
計	89	116	28	233



ii 居住年数

居住年数	件
～3年	20
3～9年	43
10～19年	15
20～29年	22
30～39年	38
40年以上	61
—	34
計	233

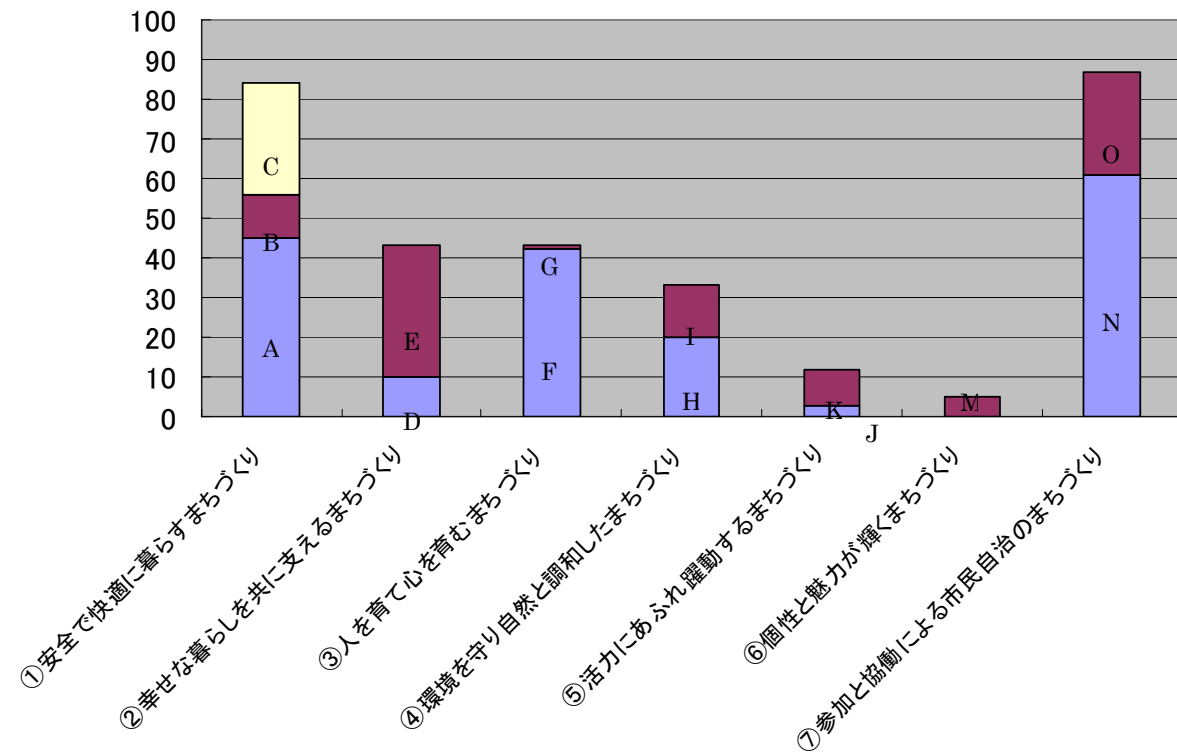


iii 自由意見回答者の世代別の関心のあるテーマ

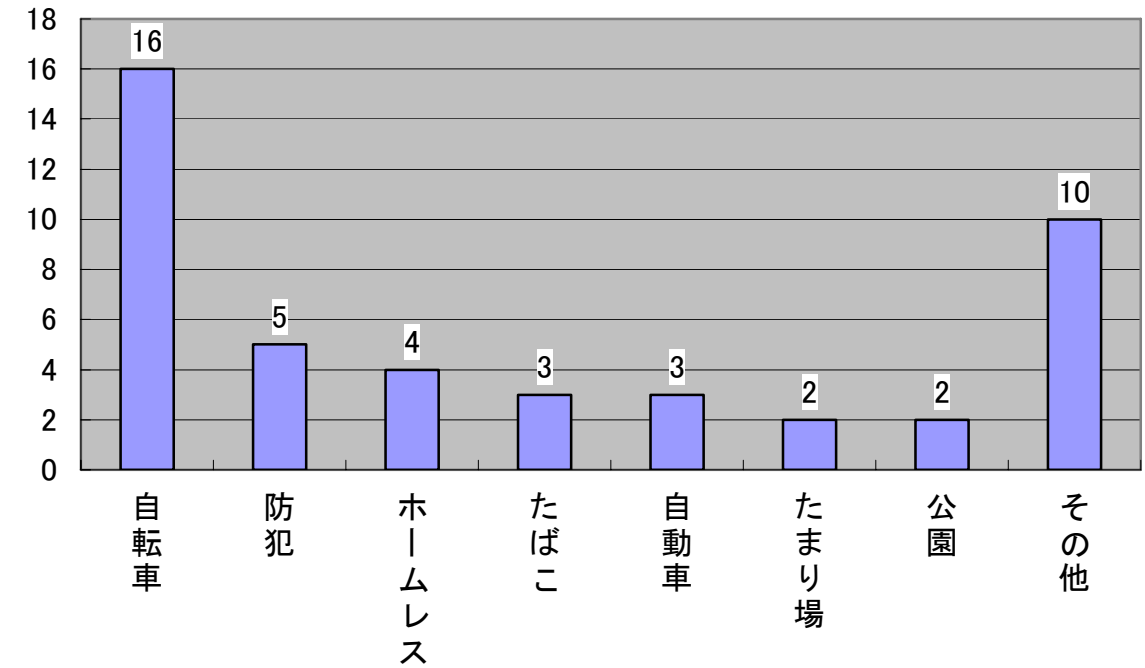
関心のあるテーマ/年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	—	計
①児童の安全確保	0	10	28	9	7	13	11	31	109
②防災活動	0	4	8	8	6	12	18	17	73
③地域の住環境	0	10	22	16	15	30	22	30	145
④自転車対策	0	5	15	9	4	16	19	14	82
⑤健康づくり	0	5	10	7	7	22	22	16	89
⑥子育て	0	10	29	9	4	9	4	24	89
⑦ごみ・リサイクル	0	6	14	13	9	23	20	24	109
⑧緑化推進	0	3	12	11	9	23	16	18	92
⑨魅力づくりと市民活	0	1	6	3	9	12	12	12	55
⑩その他	0	2	5	5	7	6	1	0	26

2 自由意見

基本政策上の分類	具体的なテーマ	件数	計
①安全で快適に暮らすまちづくり	A 暮らしの安全を守る	45	84
	B 災害に備える	11	
	C 道路・住環境をつくる	28	
②幸せな暮らしを共に支えるまちづくり	D 超高齢化社会を見据えたしくみを育てる	10	43
	E 健康で健全に暮らす	33	
③人を育て心を育むまちづくり	F 子育てを地域で支える	42	43
	G 地域人材を活かす	1	
④環境を守り自然と調和したまちづくり	H ごみなどから生活環境を守る	20	33
	I 緑環境をつくりだす	13	
⑤活力にあふれ躍動するまちづくり	J 新たな産業をつくり育てる	3	12
	K 交通体系を構築する	9	
⑥個性と魅力が輝くまちづくり	L 川崎の魅力を発信する	0	5
	M 文化・芸術を振興する	5	
⑦参加と協働による市民自治のまちづくり	N 市民と協働して地域課題を解決する	61	87
	O 高い行政サービスを提供する	26	
総計		307	



(1) 安全で快適に暮らすまちづくり



A 暮らしの安全を守る

全 45 件中頻繁に出現したキーワードは、「自転車」「防犯」「ホームレス」「たばこ」「自動車」「たまり場」「公園」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

全体では自転車の走行マナーの悪さを指摘するものが多く、「危険運転」「無灯火」「路上駐輪」といった言葉が目立った。

キーワードごとの意見を以下に示す。

自転車

- 自転車の危険運転をやめてほしい
- 自転車の路上駐輪に困っている
- 歩道橋上は自転車を降りてほしい
- 自転車の無灯火に罰則を
- 自転車駐輪と路上喫煙対策について検討を
- 自転車左側通行の普及促進を
- 即時の立て看板による放置自転車対策へのお礼
- 自転車・オートバイのマナーについて
- 自転車の無灯火通行と高速危険走行の取締強化を
- 無灯火走行する自転車の取締りを
- 疾走する自転車対策を
- 鹿島田駅前を走行する自転車のマナーが悪い
- 無灯火自転車禁止の条例制定を希望

- 多摩川大橋の歩道を暴走する自転車をなんとかしてほしい
- 路上駐輪自転車の取締りを
- 自転車と歩行者との分離や駐輪場問題の解決を期待

防犯

- 防犯対策について
- 日中無人の戸建住宅の防犯対策は？
- 防犯活動
- 基本的な生活権「安心・安全」が保障されていない
- 空き巣に対する防止策を検討してほしい

ホームレス

- 多摩川・さいわい緑道等のホームレスのテント小屋への対策
- さいわい緑道のブルーテントをなんとかしてほしい
- ホームレス対策を
- 多摩川・さいわい緑道に住み着いている人はどうにかならないのか

たばこ

- タバコのポイ捨てが多い
- 路上喫煙禁止の徹底
- 路上禁煙の徹底を

自動車

- 違法駐車車両の取締りを
- 車が飛び出してきたりする場所に一時停止の標識を設置してほしい
- 信号無視をする車が多く危険

たまり場

- 幸町の船着場が子供のたまり場になっている
- 公園が中・高校生のたまり場になり困っている

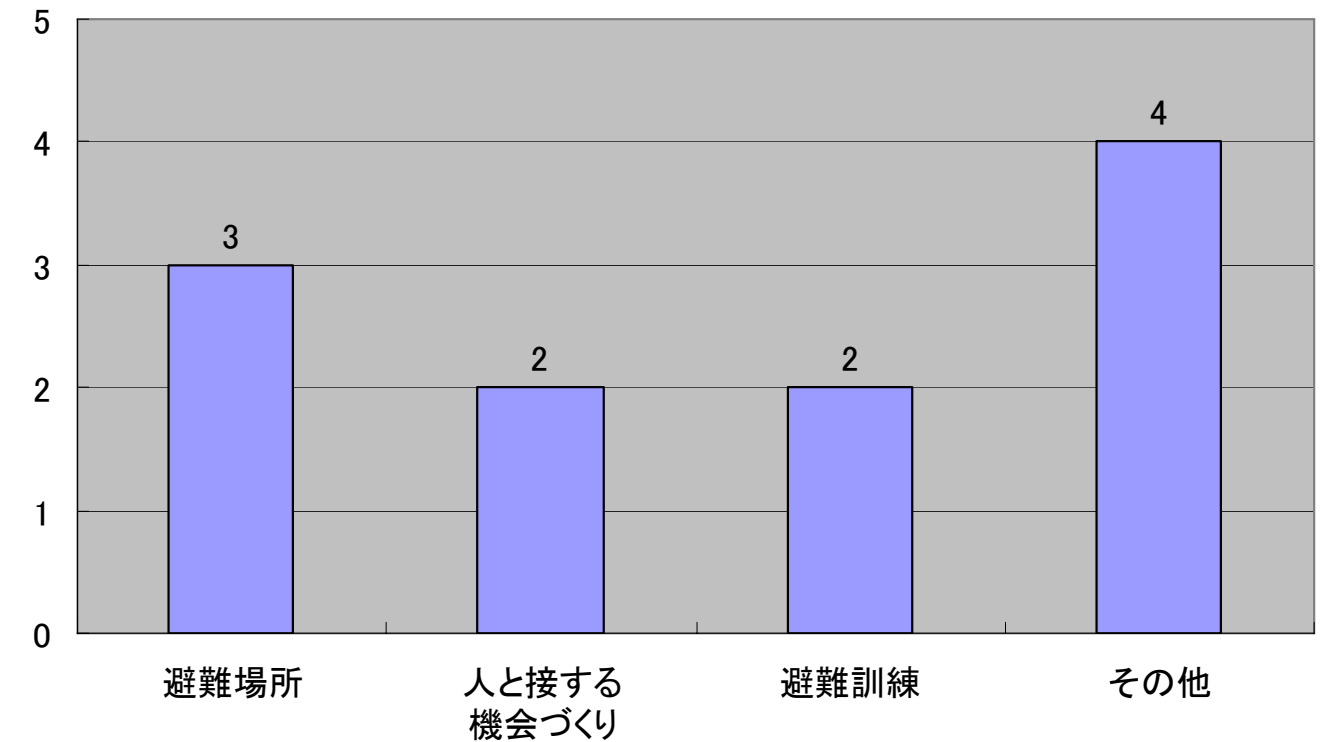
公園

- 御幸公園の整備をしてほしい
- 公園を中心とした環境保全、保護を

その他

- エレベーターにカメラをつけてほしい
- 街灯の点検・交換を
- 鹿島田駅の踏み切り近くの横断歩道が危険
- 児童の安全確保について
- 新聞配達者の交通マナーが悪い
- 安全な生活環境のために効果的な対応策を
- 昔と違い今の世の中は怖い
- 道路改善の陳情を
 - 安全、安心の町づくりの強化で住みよい地域を期待
 - 自分を守るのは自分

B 災害に備える



全 11 件中頻繁に出現したキーワード、は「避難場所」「人と接する機会づくり」「避難訓練」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

キーワードごとの意見を以下に示す。

避難場所

- 堀切五丁目から堀切中学は遠い
- 避難場所が遠くて歩いてたどり着けるか不安
- 避難所へ行くための足の確保が不安

人と接する機会づくり

- 防災には人と接する機会づくりが大切
- 災害時のためにも人と接する場が増えてほしい

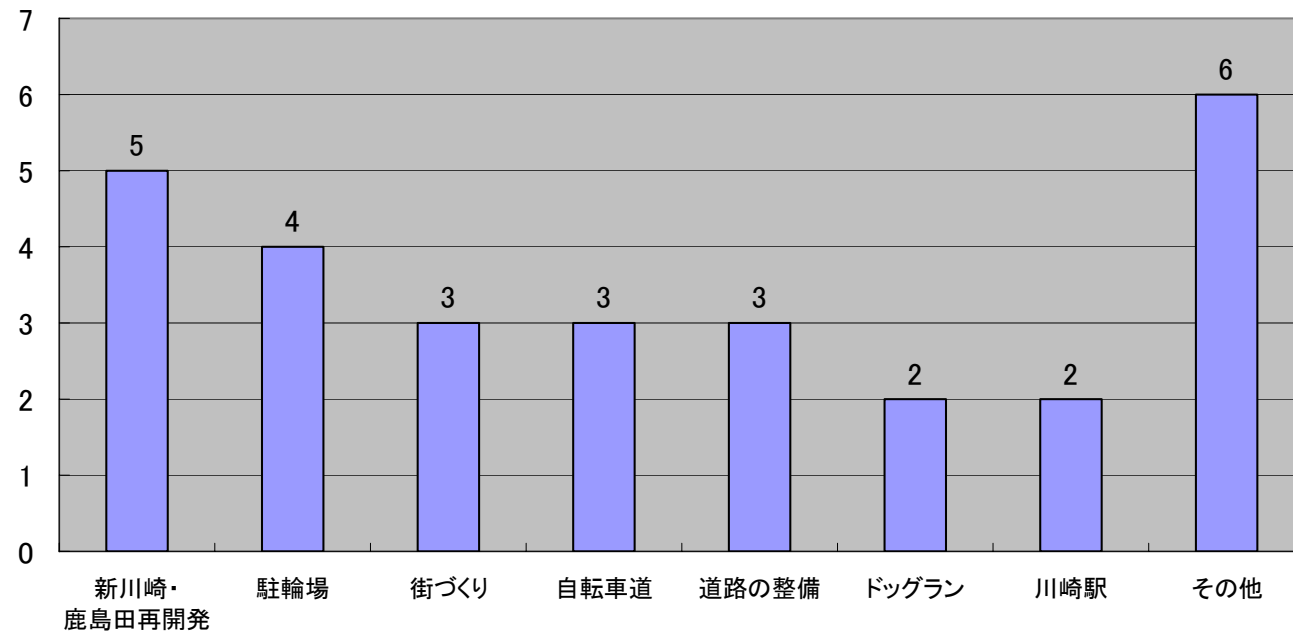
避難訓練

- 防災訓練への高齢者・身障者の参加を働きかけてほしい
- 避難訓練に多くの住民の参加を促してほしい

その他

- 個人情報保護に配慮した災害対策の検討
- 災害時の動物への対応策も必要
- 災害時の具体的な方法を町内会の伝言板に明記してほしい
- 防災無線放送が聞えないので各所にスピーカーを設置してほしい

C 道路・住環境をつくる



全 28 件中頻繁に出現したキーワードは「新川崎・鹿島田再開発」「駐輪場」「街づくり」「自転車道」「道路の整備」「ドッグラン」「川崎駅」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

キーワードごとの意見を以下に示す。

新川崎・鹿島田再開発

- 新川崎駅、鹿島田駅の再整備に住民の声を取り入れて
- 新川崎駅、鹿島田駅周辺に大きな公園の新設を
- マンション建設により、住環境はさらに悪化していく
- 新川崎駅周辺の貨物駅跡地を緑地や防災拠点として活用してほしい
- 鹿島田・新川崎周辺の再開発について

駐輪場

- 自転車置き場の確保をしてほしい
- 駐車場・駐輪場が少ない
- 横断歩道を作してほしい
- 新川崎の自転車置き場の改善を

街づくり

- 高いビルの建設など地域の住環境が壊されている
- 住みよい町づくりを推進してほしい
- 散歩が楽しめる公園作り

自転車道

- 歩行者、自転車が利用しやすい道路を
- 歩道と自転車道を分けてほしい
- 自転車道を整備してほしい

道路の整備

- 福祉車両が通行できるような道路整備を
- 道路の整備
- 道路の整備

ドッグラン

- ドッグランを作してほしい
- ドッグランを作してほしい

川崎駅

- 川崎駅にエレベーターを設置してほしい
- 川崎駅のバリアフリー化を希望

その他

- 国道一号線増幅反対
- 小倉で住居表示を実施してほしい
- 矢向駅の改善に区民会議から働きかけをしてほしい
- 横須賀線沿線道路の片側2車線化
- 矢向や鹿島田の駅・踏切の改善を
- 広い歩道を作してほしい

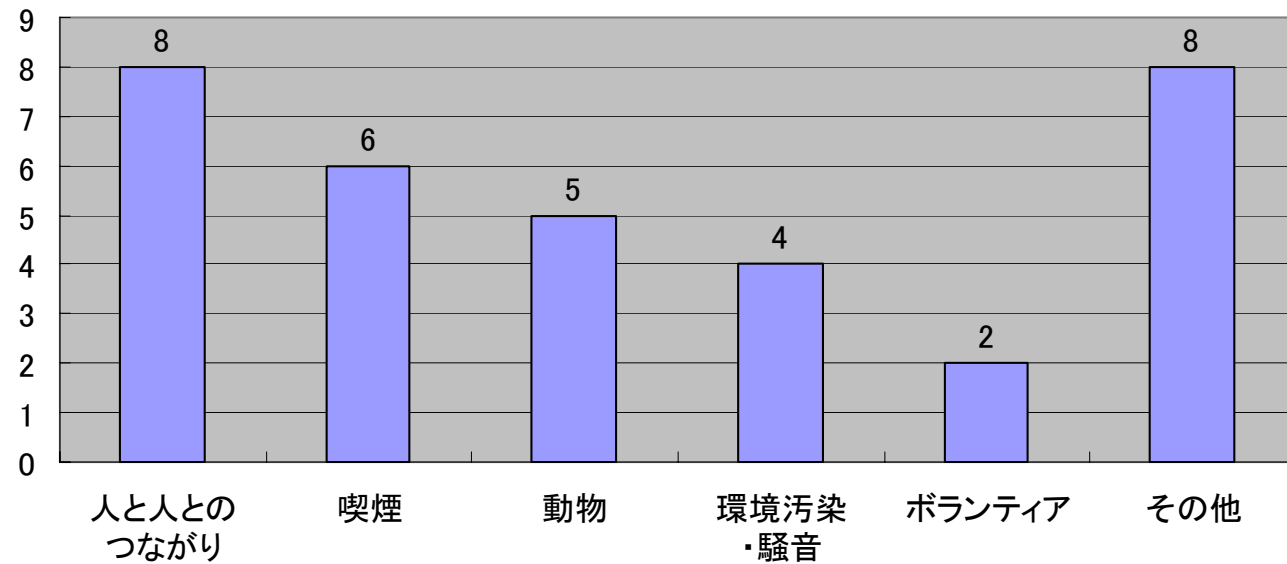
(2) 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

D 超高齢化社会を見据えたしくみを育てる

全9件の意見を以下に示す。

- 高齢化をふまえた安心して生活できる町づくりを
- 高齢化に伴い、皆で助け合って行きたい
- 高齢化に伴う地域支援の検討を
- 高齢者が多く不安
- 介護認定には近隣住民の意見を聞くべき
- 介護方法の講座を希望
- 高齢者対策に関する審議テーマがない
- 老後に絶えず不安を感じている
- 「老人いこいの家」を老人が利用しやすいようにしてほしい
- 寿命を延ばす 子供がいない

E 健康で健全に暮らす



全 33 件中頻繁に出現したキーワードは、「人と人とのつながり」「喫煙」「動物」「環境汚染」「騒音」「ボランティア」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

「喫煙」や「動物」「環境汚染・騒音」を抑え、最も回答が多かったのは「人と人とのつながり」であった。肉体的な健康と同時に、円満な近所付き合いからくる精神的な健康を求めていることが伺える。

キーワードごとの意見を以下に示す。

人と人とのつながり

- いじめ

- マナーの向上のために声をかけあい住みよいまちづくりを
- 市民の意識レベル、モラルが低すぎる
- 社会を良くする根本は人の心を善良にすること
- マンション住民のゴミ出しや近隣との関わりが疑問
- 人と人の和、あいさつを大切に
- 高齢者が多く人との接点が失われている
- 近隣同士密接な関係を作れるような行事を考えてほしい

喫煙

- 歩行禁煙に罰則規定を作してほしい
- 新川崎駅、鹿島田駅間の歩行禁煙を
- 路上禁煙の告知をしてほしい
- 路上タバコの監視が甘い
- 歩行喫煙の禁止を望む
- 校門の前で喫煙する教師について

動物

- 野良猫対策について
- 犬猫飼い主のマナーが守られていない
- 隣家が野良猫にエサをやり困っている
- 野良猫対策への取り組みをしてほしい
- カラス対策を希望

環境汚染・騒音

- 風鈴の音が気になる
- 店舗の防音規則を法的にすることを希望
- 排気ガス規制をしてほしい
- 騒音に対する規制法律を作してほしい

ボランティア

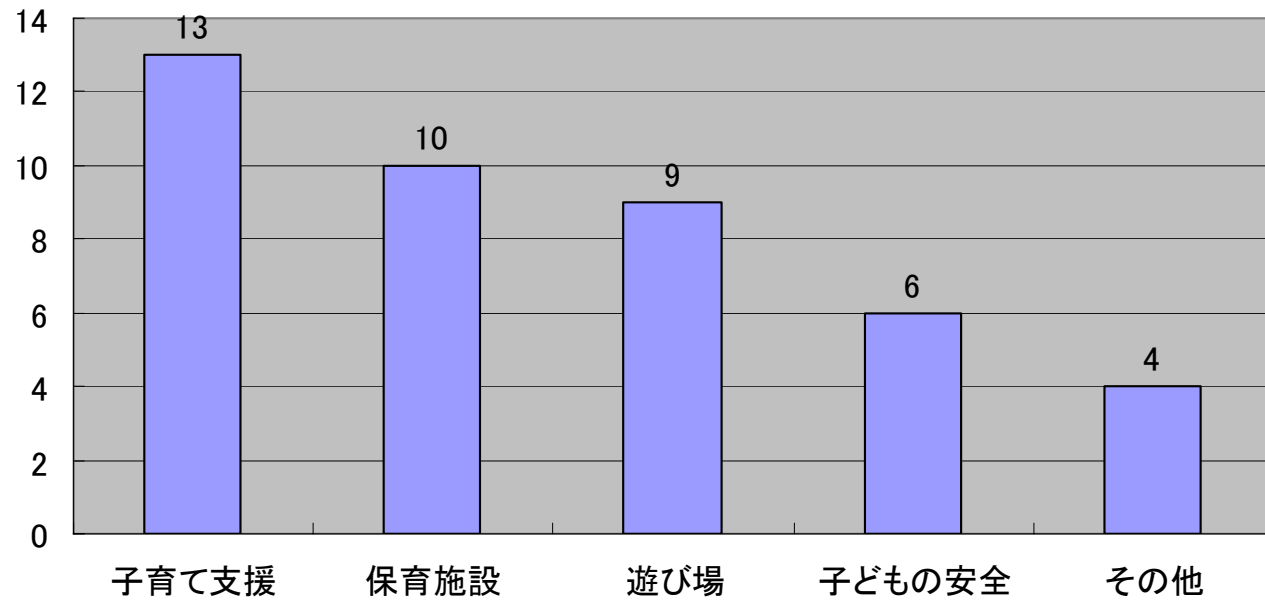
- ボランティアも市民活動の一つと考え活動している
- ボランティアで参加する会場がない

その他

- 専門医を各病院内に配置してほしい
- 運動できる場所を増やしてほしい
- 高齢者・障害者に優しい町づくりを
- 健康づくりのために福祉プラザを利用している
- 老人の活動できる場所がほしい
- スポーツ振興会主催のソフトボールのルールを7区で統一してほしい
- 健康や福祉に関する審議、講演等に参加したい

(3) 人を育て心を育むまちづくり

F 子育てを地域で支える



全 42 件中頻繁に出現したキーワードは「子育て支援」「保育施設」「遊び場」「子どもの安全」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

「子育て支援」を望む声が多い中、集合住宅の林立による保育施設の絶対的な不足を指摘する意見が目立った。

キーワードごとの意見を以下に示す。

子育て支援

- 子育て支援に対する検討を望む
- 安心して暮らせる環境を子供達に継いでほしい
- 川崎は東京 23 区に比べて子育てしにくい
- 子育て世代にやさしい幸区になってほしい
- 子供が病気になったとき見てくれる人が必要
- 仕事と子育てを両立できる環境を
- 子育て環境づくりに力を入れてほしい
- 子育て関係の情報を知りたい
- 安心して子育てできる環境づくりに期待
- 高齢者と若い世代の交流が増える環境づくりを
- 魅力ある子育て世代支援の施策検討を
- 日吉出張所で行う子育て関係の行事を増やしてほしい
- 子供向けの教室を区で開いてほしい

- マナーの向上のために声をかけあい住みよいまちづくりを
- 市民の意識レベル、モラルが低すぎる
- 社会を良くする根本は人の心を善良にすること
- マンション住民のゴミ出しや近隣との関わりが疑問
- 人と人の和、あいさつを大切に
- 高齢者が多く人との接点が失われている
- 近隣同士密接な関係を作れるような行事を考えてほしい

喫煙

- 歩行禁煙に罰則規定を作してほしい
- 新川崎駅、鹿島田駅間の歩行禁煙を
- 路上禁煙の告知をしてほしい
- 路上タバコの監視が甘い
- 歩行喫煙の禁止を望む
- 校門の前で喫煙する教師について

動物

- 野良猫対策について
- 犬猫飼い主のマナーが守られていない
- 隣家が野良猫にエサをやり困っている
- 野良猫対策への取り組みをしてほしい
- カラス対策を希望

環境汚染・騒音

- 風鈴の音が気になる
- 店舗の防音規則を法的にすることを希望
- 排気ガス規制をしてほしい
- 騒音に対する規制法律を作してほしい

ボランティア

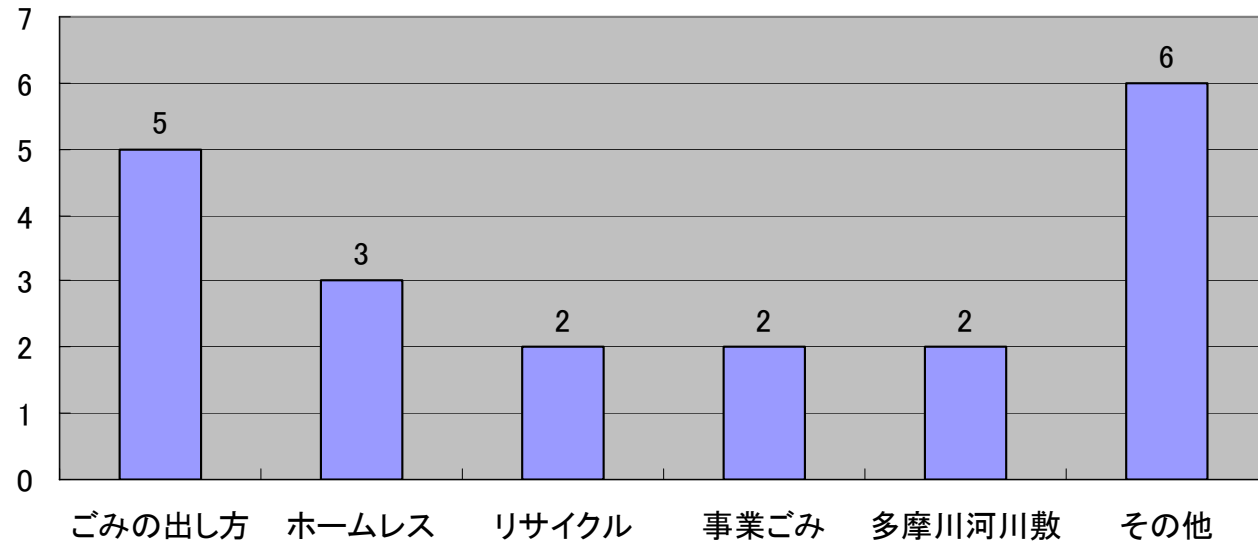
- ボランティアも市民活動の一つと考え活動している
- ボランティアで参加する会場がない

その他

- 専門医を各病院内に配置してほしい
- 運動できる場所を増やしてほしい
- 高齢者・障害者に優しい町づくりを
- 健康づくりのために幸福社プラザを利用している
- 老人の活動できる場所がほしい
- スポーツ振興会主催のソフトボールのルールを 7 区で統一してほしい
- 健康や福祉に関する審議、講演等に参加したい

(4) 環境を守り自然と調和したまちづくり

H ごみなどから生活環境を守る



全 20 件中頻繁に出現したキーワードは「ごみの出し方」「ホームレス」「リサイクル」「事業ごみ」「多摩川河川敷」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

キーワードごとの意見を以下に示す。

ごみの出し方

- 資源ごみの出し方の徹底について検討を
- ごみの分別曜日をごみ捨て場に貼ってほしい
- カラス対策
- ごみを決められた日に出すようにしてほしい
- いつでもゴミをすてられるようにしてほしい

ホームレス

- 緑道の住人について
- 公園で生活しているホームレスの退去を望む
- 空き缶を積んだ自転車は見た目も良くない

リサイクル

- ごみ・リサイクルへの具体的な対策を知りたい
- ゴみのリサイクル、分別に対して積極的に活動するべき

事業ごみ

- ごみ分別の必要性について考えてほしい
- ごみを燃やす臭いが気になる

多摩川河川敷

- 多摩川河川敷のごみ置き去りについて
- 多摩川の美化、整備を

その他

- 歩道駐車自転車の取締りをしてほしい
- タバコのポイ捨てをやめ、犬の糞の始末を
- ペットの糞尿被害に困っている
- 美しい川崎の町になるよう願う
- 清掃活動に参加したい
- 公園、ごみ捨て場をきれいにしてほしい

I 緑環境をつくりだす

全 13 件の意見を以下に示す。

- 水路の落ち葉掃除をしてほしい
- 市民農園性同様の個人貸付を行い美しい河岸緑地にしてほしい
- 植木の手入れをしてほしい
- 夢見ヶ崎の緑化整備を
- 御幸公園の整備をしてほしい
- 幸区の方針について質問
- 毎朝公園を清掃している家族に清掃道具を提供してほしい
- ごみ減量と緑化推進の実行を期待
- 多摩川土手の緑化推進を希望
- 緑を増やすよう議会で検討を
- 公園緑化と校庭の芝化を望む
- 緑が少なすぎる
- 緑化を進めて明るくきれいな町になってほしい

(5) 活力にあふれ躍動するまちづくり

J 新たな産業をつくり育てる

全3件の意見を以下に示す。

- 区内の業者にポスティングを。お店・会社・人集めないと町づくりはできない
- 今後もラゾーナのような変化を望む
- 新川崎駅周辺の計画的開発とショッピングモール建設を望む

K 交通体系を構築する

全9件の意見を以下に示す。

- 区役所への交通の便が悪い
- 区役所への交通の便が悪い
- 湘南新宿ライン快速の停車
- 区内交通の便利が良くてありがたい
- 地下鉄は必要ない
- 市営地下鉄は必要
- 新川崎周辺の交通改善
- 南武線の連続立体交差を実現してほしい
- 車の渋滞問題を考えてほしい

(6) 個性と魅力が輝くまちづくり

L 川崎の魅力を発信する

該当意見なし

M 文化・芸術を振興する

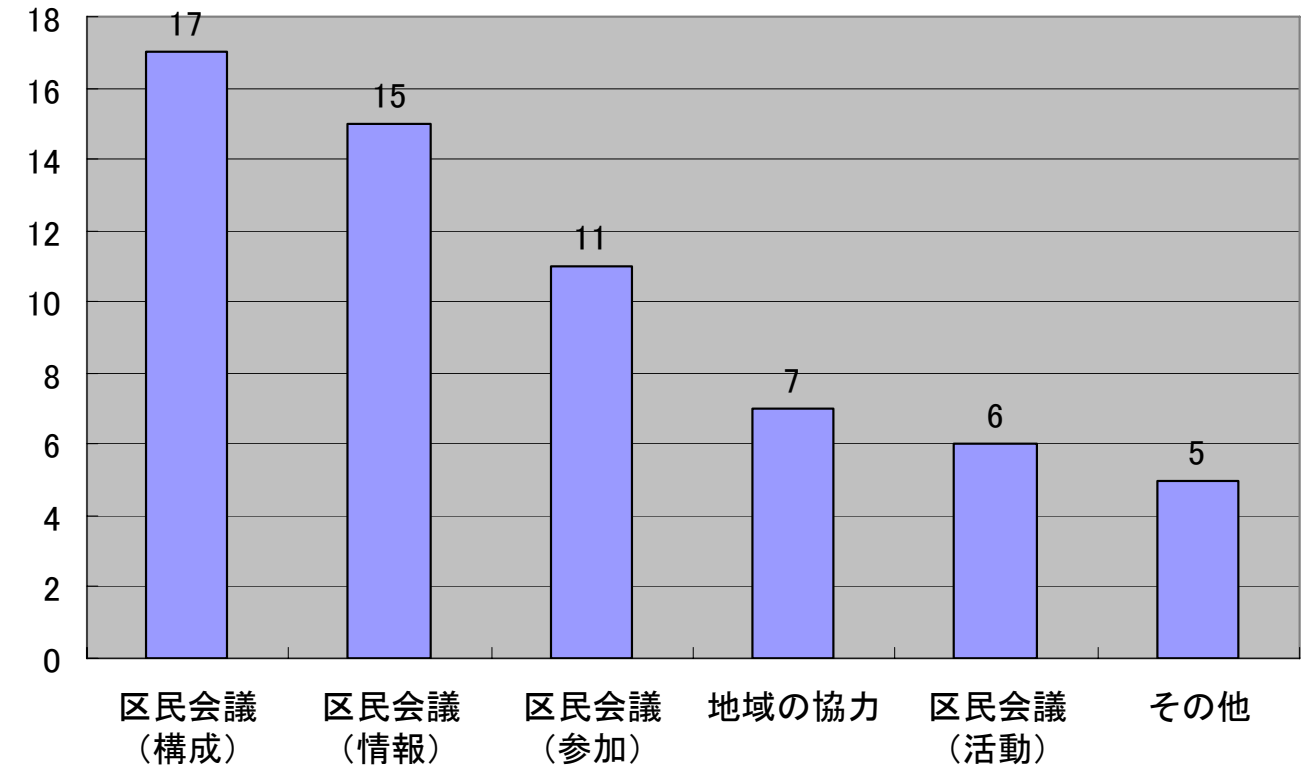
全5件の意見を以下に示す。

人と人とのつながり

- 0歳からクラシック音楽を聴かせる機会を増やしてほしい
- 夢こんさあとに素人でも参加できるのか
- 幸街角コンサートをもっと活発に行ってほしい
- 「夢こんさあと」を楽しみにしている

(7) 参加と協働による市民自治のまちづくり

N 市民と協働して地域課題を解決する



全61件中頻繁に出現したキーワードは、「区民会議 (構成)」「区民会議 (情報)」「区民会議 (参加)」「地域の協力」「区民会議 (活動)」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

区民会議の活動について情報が少ない等、不透明性を指摘した回答が多い一方で、自らも参加・協力したいという建設的な意見も多く、区民の関心の高さがうかがえる。

キーワードごとの意見を以下に示す。

区民会議 (構成)

- 若い世代の意見を取り入れる工夫が必要
- 委員の年齢層はバランスがとれているのか?
- 区民会議の詳細について公開してほしい
- 民生委員の年数は区切った方がいい
- 区民会議に色々な人を参加させたほうが良い
- 会議や部会へ若い人の参加を
- 区民会議に街の声を取り入れて欲しい
- より多くの区民の意見を取り上げてほしい
- 市民運動に取り組んでいる人に議員になってほしい
- 議員の年齢層を幅広くし真の区民の意見を取り入れてほしい
- 会議に女性の意見を取り入れてほしい
- 委員の選出方法の透明性を疑う

- 若い世代の意見はどのようにして取り入れられているのか疑問
- 色々な年齢層の議員で議論を進めてほしい
- 若い人も関心を持つ紙面・内容ができれば良いと思う
- 議員選出方法や会議予算を明確にする必要がある
- 勤めている人が会議に参加できるようにするべき

区民会議（情報）

- 市民として関心をもちたい
- 区民会議に現実的で具体的な策が生まれるか疑問
- 区民会議の実行事項等についてホームページに掲載を
- 区民に見える会議にしてほしい
- 区民会議の活動に参加しやすくしてほしい
- 伝達方法を考えて欲しい
- 区民会議の内容は良く知らない
- 活動内容の宣伝を
- 会議の結果を回覧板で知らせてほしい
- 区民会議の日時、議員の選出方法が知りたい
- 直接区民一人ひとりに声かけしないと関心は深まらない
- 会議の内容を多くの区民が知ることが大切
- 会議について初めて知った
- 区民会議の日時が知りたい
- 審議テーマに多くの区民が関心をもつ方法を考えてほしい

区民会議（参加）

- 区民議会に参加したい
- 今後は区民会議に参加していきたい
- 仕事があり活動に参加できない
- 区民会議を傍聴したい
- 体が不自由で色々参加できない
- 区民会議を傍聴してみたい
- 一区民として協力したい
- 健康状態により行事への参加は不可能
- もっと市民、住民に参加を呼びかける努力がほしい
- 区民議員の活動に感謝
- 区民会議に参加したい

地域の協力

- 自分達で町を創るという意識の啓発が大切
- 地域のことは地域で決めていくという姿勢に共感
- 公園もみんなの力で維持・管理していくべき
- 住みよい環境づくりを公と民間で進めて行きたい
- 地域のことに関心をもたないことが問題

- 一人一人が問題を考え、関心をもち行動する必要がある
- 参加できないががんばってほしい

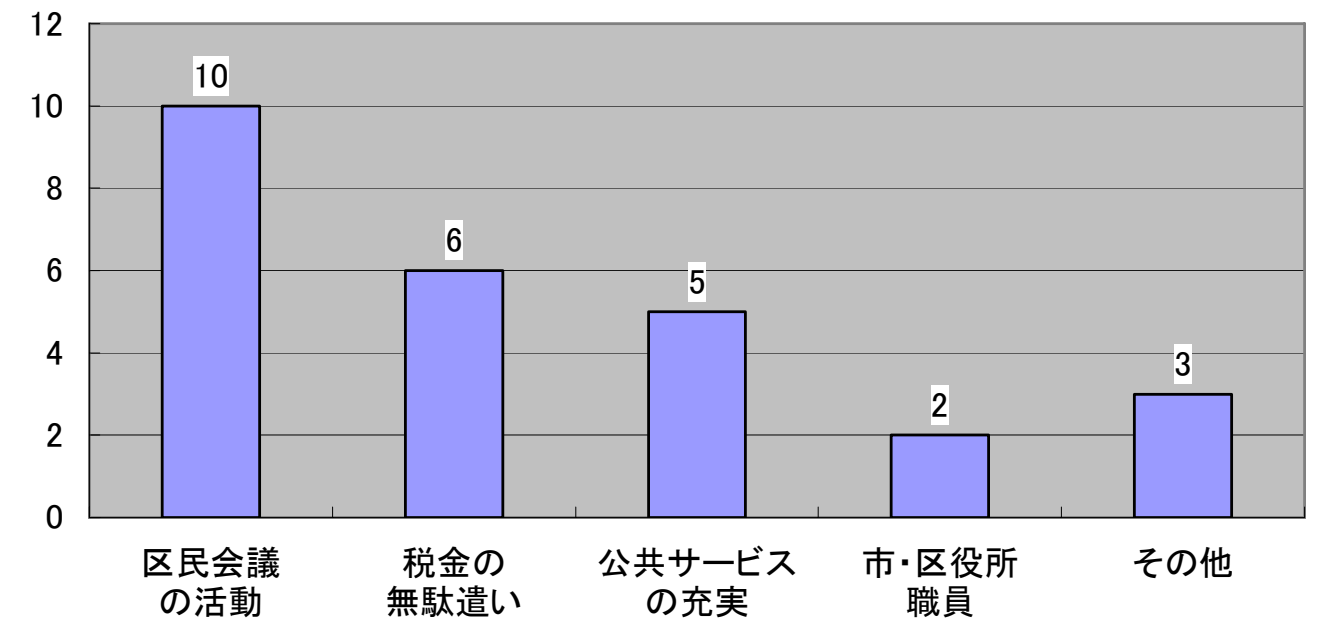
区民会議（活動）

- 多くの区民と共に活動することで会議を発展させることができる
- 一般市民が参画可能な仕組みにすべき
- 幸区内を歩いて色々な課題を見てほしい
- 若手登用、参加促進策を実行してほしい
- 土曜日に区民会議を開催し出席率の向上を
- 市政だよりを見ても活動は目に見えない

その他

- 市政だよりを分かりやすくしてほしい
- 会議に参加できない人ほど何か必要なのではないか
- 町内会に入会しておらず区の活動はほとんど知りえない
- 審議テーマ、区民会議の内容が理解できた
- 地域の課題を解決に導く場である区民会議に興味あり

○ 高い行政サービスを提供する



全 26 件中頻繁に出現したキーワードは「区民会議の活動」「税金の無駄遣い」「公共サービスの充実」「市・区役所職員」であった。各キーワード別の意見数は、上図のとおりとなった。

キーワードごとの意見を以下に示す。

区民会議の活動

- 有言実行とその結果報告をしてほしい
- 経験者の力を発揮してほしい
- ホームページを見られない人が多い
- 会議する暇があるならボランティアをしてほしい
- 全てのテーマへの共感
- テーマを絞って必ず実現してほしい
- 活動内容の公報の充実
- すばらしい取り組みなのでがんばってほしい
- 会議の成果を区民が実感できるようにしてほしい
- 現場にでかけて区民の意見をくみ上げる努力をすべき

税金の無駄遣い

- 税金の無駄づかいをなくしてほしい
- 生活保護を受けている人が贅沢をしている
- ごみ収集の回数を減らし、その分の税金を住宅補助へまわしてほしい
- 市のホテルの経営が不安
- 税金をもっと大切にしてほしい
- 税金の無駄づかいがないようにチェックしてほしい

公共サービスの充実

- 医療費用を安くして欲しい
- 駐輪場は無料にならないか
- 保育、手当、医療の充実したサービスを検討してほしい
- 葬儀は業者を通さなければならないというのはおかしい
- 水道料金をもっと安くしてほしい

市・区役所員

- 市・区役所職員の接客態度向上を働きかけてほしい
- 役所の個人情報保護は信用できない

その他

- 仕事を紹介して欲しい
- 町会未加入者にも市政だよりを配布してほしい
- 子育てに対するサービスの充実を